

防爆など3仕様追加

シート・シャッター拡充

【松江】小松電機産業（松江市、小松昭夫社長、050・3161・2490）は、シートシ

塩化ビニールをコーテイングした帶電防止不燃シートを開発。さらに駆動、

組みとした。不燃認定だけではなく防炎認定も取得

し、ゾーン0エリア対応の高レベル防爆機能が要求されるエリアやクリンルームでの使用に適している。ゾーン2エリア対応の電気制御タイプもそろえた。

冷蔵冷凍庫仕様は25℃の倉庫出入り口や間仕切り用途を想定。霜や水滴の付着を防ぐため、定期的に霜取り動作を行なうプログラムを搭載した。またモーターやフレームにはヒーターを内蔵し、誤動作や故障を防

いた。パイプ式の屋外仕様は、風圧に強くシートのふくらみを防止する構造。気密性を高めた。フレームの部品点数を従来の5分の1に減らしコストダウンを図った。

このほか既存のエアシヤワーやエアカーテン、

コンベヤなどに組み込む装置組み込みタイプも投入した。

ヤツタ「門番」シリーズに防爆仕様、冷蔵冷凍庫仕様、パイプ式の屋外仕様などを追加発売した。価格は防爆仕様の標準サイズ（3辺角）で約300万円。従来の電気駆動式と比べて20%程度安価に設定した。

防爆仕様は初めて商品化した。静電気を防ぐため、ガラスクロスに軟質